

岸辺塾

全3回

● 岸辺塾とは

大阪学院大学総合学術研究所では、「建学の精神」に基づき、学内外の多彩な研究者や専門家の学術交流を通じて得られた最新の知見を社会に還元する場として、本学が所在する「岸辺」の地にちなみ「岸辺塾」と名付け、地域の皆様の知的好奇心を満たしてまいります。

総合学術研究所は、学術領域を中心に、学内外の多様な研究者や専門家が集い、異なる分野の相互学術交流を通じて、新たな研究領域を開拓するとともに、その成果を本学の教育、そして広く一般社会へ還元することを目的に岸辺塾として公開講座を開催します。

1 「AI と生きるこれからの世界」

概要 生成 AI (Chat GPT) は、人類を滅亡させる「ターミネーター」か、それとも人類のよき友達となる「ドラえもん」かと大騒ぎした時は、終わり。今、生成 AI (Chat GPT) は、静かに我々の生活に入ってきています。この生成 AI (Chat GPT) によって、私たちの生活がどのように変わるのか分かりやすく基礎から説明します。

日時：2023年10月28日(土) 13:00～14:30

講演者：第IV研究会所属 **白川 雄三**(経済学部教授)、**上原 邦昭**(経営学部教授)、**藤田 靖**(経営学部准教授)
データ(画像・写真)提供：淡 誠一郎(情報学部教授)

2 「日本北方の世界を読み解く～みんなの知らないゴールデンカムイ～」

概要 果てしなく広がる北の大地・・・日本人のみならず、諸外国の人々をも魅了する、この広大で美しい大地には様々な歴史が存在します。東京2020大会で披露されたアイヌ舞踊も、そのひとつです。大人気漫画の題材にもなっている、知っているようで知らない日本北方の歴史、文化を分かりやすく解説します。

日時：2023年11月18日(土) 13:00～14:30

講演者：第I研究会所属 **大塚 和義**(大阪学院大学名誉教授)

3 「大坂の陣と大坂城～どうする家康、どうする大坂～」

概要 「九十九里をもって半ばとする」という有名な言葉を残した徳川家康にとって、難攻不落の豊臣大坂城を攻略することはまさに「最後の一里」であり、「半ば」と思えるくらいの難問であった。豊臣秀吉がいみじくも家康にささやいた大坂城の唯一の攻略法に対し、国崩し・仏郎機と呼ばれた後装式大砲(子母砲)だけでなく国友や堺から大量の大筒や大砲を取り寄せ、さらにわざわざイギリスとオランダから洋式大砲をも取り寄せて、大坂方との決戦に臨んだ。にもかかわらず数度危地に陥ることもあった。それは、「真田の地雷による首地蔵」や「徳川家康の墓」伝説などにもうかがえる。徳川大坂城そして現在の昭和大阪城の基となった豊臣大坂城の最後の姿を<大砲と攻城戦>を中心にとらえ家康の戦略と苦心を点描してみたい。

日時：2023年12月16日(土) 13:00～14:30

講演者：第I研究会所属 **郡司 健**(総合学術研究所教授)

場所 大阪学院大学 2号館地下1階

対象 一般、本学学生、教職員、保護者

参加費 【全3回】1,000円

※本学学生、教職員、保護者は無料 ※参加費は全3回の料金です。
※参加費は当日ご持参ください。 ※欠席した場合、返金などは一切受け付けておりません。



【お申し込み】参加ご希望の方は10月26日(木)までに申込フォームからお申し込みください。

※2回目以降より参加される方は、各回の2日前までに申し込みください。